

経営学科ガイダンス②

経営学科での学びについて

教育支援課



1. 単位について
2. 履修登録について
3. 簿記科目について
4. 講義の受講について
5. その他

1. 単位について


大学の講義は単位制度

- ・ 講義時間は1講義90分間で前期後期それぞれ15回
- ・ 講義の単位を認められると「2単位※」修得が可能

経営学科は1年間に最大「**48単位**」を履修登録でき、卒業までに「**124単位**」修得する必要があります。

※科目によっては、90分×30回で4単位の授業があります。
また、英語など語学の科目は90分×15回で「1単位」です。

単位について②

 単位の認定のためには、科目毎に決められた条件を満たす必要があります。

→ 定期試験、出席点、レポート提出、課題提出など条件は様々です。

→ 「シラバス※」で確認すること。

もし、単位が取れなかった場合は、再度履修登録することが出来ます。
(一部例外の科目あり)

※スライドP16で説明します。

科目の種類について①

教養科目

学科の分野に関わる科目ではなく、教養を深めるための科目です。経営学科では卒業までに最低20単位の修得が必要です。

(例・・・英語、コンピュータ基礎、スポーツなど)

専門科目

学科の専門性がある科目です。

卒業までに最低80単位の修得が必要です。

(例・・・基礎ゼミナール、経営学入門、マーケティング概論など)

また、本学が開講する他学科専門科目も24単位を上限に専門科目として課程修了の要件に含めることができます。

その他教養科目

本学が開講するその他の教養科目も履修することが可能です。
これらの単位も卒業に必要な単位数に含まれます。

教職科目

教員免許を取得するための科目です。この単位は卒業に必要な単位数に数えません。

経営学科の卒業要件

授業科目の区分		最低必要単位数		
教養科目	基礎科目群			<u>合計 20 単位以上</u>
	人文・社会・健康 自然科学群			
	キャリア科目群			
	グローバル科目群			
	地域連携科目群			
専門科目	基礎科目群	指定した2科目4単位 から2単位以上	合計 12 単位 以上	<u>合計 80 単位 以上</u>
	ゼミナール科目群			
	実践科目群		合計 20 単位 以上	
	基本科目群	指定した11科目22 単位から10単位以上		
	展開科目群	指定した11科目22単位 から8単位以上		
自由選択科目				
合計				<u>124 単位以上</u>

カリキュラム一覧（教養科目）

科目区分		1年次	2年次	3年次	4年次		
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA 英語ⅠB・ⅡB 各①				履修必修	
		アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB 各②					
		コンピュータ基礎A コンピュータ基礎B 各②					
		日本語A・B・C・D 応用日本語A・B 各①					
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、宗教学、言語と社会、世界の言語と日本語、日本史、北海道史、日本近代史、アジア事情A、アジア事情B、心理学、日本国憲法、くらしと現代経済、社会学、北海道社会論、健康科学、スポーツと健康、言語と数理、物理学、環境論 人文地理学概説(教)、自然地理学概説(教)、西洋史概説(教)、地誌学概説(教) 東洋史概説(教)、日本史概説(教)、法学概説(教)、経済学概説(教) 各② スポーツA、スポーツB 各①					外国人留学生のみ履修可
	キャリア科目群	職業と人生A②	職業と人生B②	職業と人生C、職業と人生D 各②			
		コンピュータサイエンス概論、データサイエンス概論 各②					
		キャリアデザイン演習A②		キャリアデザイン演習B②			
		企業の経営と仕事②					
		キャリア数学A①					
		キャリア数学B①		ビジネス数学②			
グローバル科目群	異文化グループワークA・B、プロジェクトマネジメント入門、海外スタディⅠ・Ⅱ グローバルインターンシップⅠ・Ⅱ 各②						
地域連携科目群	地域貢献A・B・C・D 各②、地域貢献活動A・B・C・D 各①						

合計20単位以上修得

カリキュラム一覧（専門科目）

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次				
専門科目	基礎科目群	経営学入門 会計学入門 各② 現代ビジネス論② 経済学入門② 簿記Ⅰ④ 簿記Ⅱ④ 簿記Ⅲ④ 工業簿記④				2単位 選択必修	12単位 以上修得	合計80単位 以上修得
	ゼミナール科目群	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 各②	専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 各②	応用ゼミナールⅠ 応用ゼミナールⅡ 各②	応用ゼミナールⅢ② 卒業論文④			
	実践科目群		プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 各②	フィールド実践 商品・サービス開発実践 ソーシャルビジネス実践 各④				
	基本科目群	経営管理論 マーケティング概論 流通論 各②	経営戦略論、消費者行動論、経済経営学と現代社会、 商品・サービス開発論、人事管理概論、 財務会計論、原価計算論、ITソリューション論 各②			10単位 選択必修	20単位 以上修得	
	展開科目群		ファイナンシャルプランⅠ、ファイナンシャルプランⅡ 企業論、ホスピタリティ・マネジメント、 ITコーディネート論、情報管理論 職業指導Ⅰ、職業指導Ⅱ、商業概論Ⅰ、商業概論Ⅱ 各②	金融システム マーケティング戦略論 エアライン・サービス論 交通論 各②		管理会計論、国際会計論、国際金融システム マーケティング・リサーチ、ブランド広告論 経営組織論、人的資源管理論 各②		
			観光論、物流論、ベンチャー起業論 ボランティアマネジメント論 日本経済論Ⅰ、日本経済論Ⅱ、社会人スキル ITソリューション応用論、ITコーディネート応用論 経営学特別講義 各②					
			宅建演習(権利関係)、宅建演習(宅建業法)、宅建演習(法令上の制限) 各②					

卒業要件について

124単位取れば卒業できるものではありません。

各科目群に定められた「最低必要単位数」を修得している必要があります。

1単位でも不足があれば、卒業ができません。

4年間でこの「最低必要単位数」を修得できるよう、計画的な履修登録を行ってください。

卒業に関わるととても大切な部分です。

分からなければ遠慮なく相談して下さい。



2.履修登録について

履修登録について

大学では、時間割を自分で作ります。この作業を「履修登録」と言います。

履修登録は学年ごとに行う必要があります。

履修登録は大学で授業を受けるにあたり、とても重要です。

皆さんも、これから授業開始に向けて履修登録の作業をしなくてはなりません。

4年間で卒業できるよう、計画的な履修登録が必要です。

今日から履修登録が可能となります。

履修登録の方法

「情報ポータル」というサイトを通して作業をします。

実際の操作については、別紙「履修登録マニュアル」を見てください。

履修登録を出来る期間は限られています。慎重に考えましょう。

後期の履修登録は、後期が始まる前に変更できます。

まずは前期・後期バランスが良くなるよう履修登録してみてください。

履修登録について③

経営学科1年生には最初から登録されている科目があります。

科目名	単位数	開講期
基礎ゼミナールⅠ	2単位	前期
基礎ゼミナールⅡ	2単位	後期
英語ⅠA、英語ⅠB	1単位	前期
英語ⅡA、英語ⅡB	1単位	後期
コンピュータ基礎A	2単位	前期
コンピュータ基礎B	2単位	後期
アカデミック・ライティングA	2単位	前期
アカデミック・ライティングB	2単位	後期

上記で前期 8 単位・後期 8 単位が登録されているので、
残り 3 2 単位を前期・後期でバランスよく配置して下さい。

履修登録について④

履修登録する際、どのような内容か知りたい場合は、「シラバス」を見ます。「シラバス」は授業の説明書のようなもので、授業の内容や、成績評価方法、テキストの種類等が書かれています。
履修登録するにあたり、よく読んでください。

- ◆シラバスは以下のWEBページか、履修登録の選択画面からも確認できます。
- ◆<https://newportal.sgu.ac.jp/campusweb/slbsskgr.do>



3.簿記科目について

簿記科目について①

経営学科には簿記の科目があり、資格取得を目指す事が出来ます。
資格取得者向けと、初心者向けでそれぞれ履修推奨科目があります。
簿記は1年生の時間割に合わせて開講します。

2年生以降でも履修はできますが、時間割が合わない場合があります。
履修したい方はできるだけ1年生で履修してください。

※簿記の履修は任意です。

よく考えて履修するかを検討してください。



簿記科目について②

【簿記科目履修上の注意】

簿記科目はセットで履修する事となります。初めて簿記を学ぶ場合、最大で12単位を履修登録することとなります。途中で修得を断念すると卒業に影響する可能性があります。よく考えて履修登録して下さい。

簿記の履修を考えている方は、ガイダンスに出席する必要があります。（4月8日月曜日3講目／304教室）
別紙の案内が入っていますので、必ず出席してください。

簿記科目について②

【簿記科目の履修登録方法】

簿記科目は情報ポータル上で履修登録が出来ません。

履修する場合は以下Googleフォームにて回答をしてください。

<https://forms.gle/ZJcB6euiJUCVBrqZ9>



簿記科目の単位認定について

大学入学前に、各種簿記資格を取得している場合は、下記の要領で単位が認められます。

資格名称	認定科目と単位数
[資格Ⅰ] 日商簿記検定 3 級 全経簿記能力検定 2 級のいずれか 全商簿記実務検定 2 級	簿記Ⅰ (4 単位)
[資格Ⅱ] 日商簿記検定 2 級 全経簿記能力検定 1 級のいずれか 全商簿記実務検定 1 級	簿記Ⅰ (4 単位) 簿記Ⅱ (4 単位) 工業簿記 (4 単位) の計 12 単位

※認定された単位は、履修登録の上限である 48 単位に含みません。
他の科目で 48 単位履修登録して下さい。

【手続方法】

「経営学科における各種簿記検定による単位認定申請書」に必要事項を記入し、合格証書のコピーと一緒に、**4月8日(火) 15:00**まで教育支援課窓口（経営学科）に提出。


期限厳守！入学時しか申請できません！


4. 講義の受講について

江別キャンパスでの開講講義について

経営学科の専門科目や教養科目は新札幌キャンパスで開講しますが、以下の教養科目は江別キャンパスで開講します。

 英語 I A・I B・II A・II B

 コンピュータ基礎A・B

 論述・作文A・B

毎週金曜日の1講から4講まで開講されます。

金曜日は直接江別キャンパスに登校してください。

異なるキャンパスでの受講について

両キャンパスの授業は履修可能ですが、以下の講時で異なるキャンパスの授業を履修し、時間通りに出席することは不可能なため、以下の組み合わせの履修を**禁止**します。

- ⊘ 1 講から 2 講 (休憩時間10分)
- ⊘ 3 講から 4 講 (休憩時間10分)
- ⊘ 5 講から 6 講 (休憩時間 5 分)

※システム上、履修登録できますが、このような履修をして、教員に配慮を申し出る事はしないでください。教員も一切配慮しません。

※履修確定後に、キャンパス間の移動を理由に、履修登録削除の申し出があっても対応できません。

「Moodle（ムードル）」とは

「Moodle」とは、遠隔授業のためのシステムですが、対面授業でも併用されることが多々あります。資料のアップロードの他、課題やレポートの提出などを、Moodleで行うよう指示がある時があります。

2025年度は対面授業が中心となりますが、情報ポータルと同じように確認する習慣をつけましょう。

Moodle（ムードル）の使い方について①

Moodleはウェブ上のサイトとなります。
以下のアドレスか、QRコードからアクセスします。
ブックマークしておいてください。

<https://moodle.sgu.ac.jp/>



※開けない場合は、『札幌学院大学 Moodle』でWEB検索してください。

例えば、以下のページに今回のガイダンス資料が保存されています。

TOP → ガイダンス → 教育支援課 → 経営学科 → （経営）1年生ガイダンス

Moodle（ムードル）の使い方について②

アクセスしたら、右上のログインをクリックしてログイン画面を開きます。

△ユーザID：学籍番号（Qから始まる8桁）

△パスワード：生年月日を西暦で8桁

※一部の方にお知らせした、入学前学習のIDとパスワードでは無いのでご注意ください。



SGU-Moodle-2024 日本語 (ja) あなたはログインしていません。(ログイン)

札幌学院大学オンラインキャンパス「moodle.sgu.ac.jp」

Home

このサイトは、2024年度の講義用です。
2023年度のコースは「2023年度」カテゴリ配下に移動しています。

- 週に複数回開講される講義については、週のうち一番早い曜日・時間のカテゴリに講義コースがあります。
- コース名称に含まれている教員名は「成績担当教員」となりますので、実際に講義を担当している教員名とは異なる場合があります。
- 通年の講義については、「2024年度前期」配下の前期時間割の曜日・講義のカテゴリに講義コースがあります。

本サイトの利用はブラウザから行ってください。アプリは利用できません。

■教員各位■

- 学生の登録時にエラーが発生するため、教職員はコース名称を変更しないでください。（コース名に含まれる教員名は、成績担当教員です）**Please do not change course name by Teachers and Staffs.**

教職員が過年度の講義コースから講義コンテンツを移行する必要がある場合は、下記の手順に従って実施してください。
（教職員向け）前年度のコースコンテンツを新年度に移行する手順

コースカテゴリ

すべてを展開する

★まずここを見てください★ 利用の手引き (8)

- ▶ ガイダンス
- ▶ 2024年前期-月曜日科目
- ▶ 2024年前期-火曜日科目
- ▶ 2024年前期-水曜日科目
- ▶ 2024年前期-木曜日科目
- ▶ 2024年前期-金曜日科目
- ▶ 2024年前期-土曜日科目
- ▶ 2024年度その他 (86)
- ▶ 全校共通 (1)
- ▶ 経済経営学部 (1)
- ▶ 就職活動関係（キャリア支援課） (8)
- ▶ 2023年度
- ▶ FD: Faculty Development & Course Templates (39)
- ▶ 作業・開発用 (12)

コースを検索する

Moodle（ムードル）の使い方について③

Moodleを開いたら、以下の方法でマニュアルを見ることができます。

「★まずここを見てください★利用の手引き」⇒【学生向け】遠隔授業(ネット授業)の受講方法まとめ

※この「【学生向け】遠隔授業（ネット授業）の受講方法まとめ」に色々なマニュアルが掲載されています。授業開始までの間によく読んでください。



SGU-Moodle-2024 日本語 (ja) ▾

札幌学院大学オンラインキャンパス「moodle.sgu.ac.jp」

Home

このサイトは、2024年度の講義用です。
2023年度のコースは「2023年度」カテゴリ配下に移動しています。

- 連に複数回開講される講義については、連のうち一番早い曜日・時間のカテゴリに講義コースがあります。
- コース名称に含まれている教員名は「成績担当教員」となりますので、実際に講義を担当している教員名とは異なる場合があります。
- 連年の講義については、「2024年度前期」配下の前期時間割の曜日・講時のカテゴリに講義コースがあります。

本サイトの利用はブラウザから行ってください。アプリは利用できません。

■教員各位■

- 学生の登録時にエラーが発生するため、教職員はコース名称を変更しないでください。（コース名に含まれる教員名は、成績担当教員です）Please do not change course name by Teachers and Staffs.

教職員が過年度の講義コースから講義コンテンツを移行する必要がある場合は、下記の手順に従って実施してください。
（教職員向け）前年度のコースコンテンツを新年度に移行する手順

コースカテゴリ

- ★まずここを見てください★ 利用の手引き (8)
- ガイドランス
- 2024年度前期-月曜日科目
- 2024年度前期-火曜日科目
- 2024年度前期-水曜日科目
- 2024年度前期-木曜日科目
- 2024年度前期-金曜日科目
- 2024年度前期-土曜日科目
- 2024年度その他 (6)
- 全学共通 (1)
- 経済経営学部 (1)
- 就職活動関係（キャリア支援課） (8)
- 2023年度
- FD: Faculty Development & Course Templates (3)
- 作業・開発用 (12)

コースを検索する



SGU-Moodle-2024 日本語 (ja) ▾

★まずここを見てください★ 利用の手引き

Home / コース / ★まずここを見てください★ 利用の手引き

★まずここを見てください★ 利用の手引き

コースを検索する

■ 学生各位 ■
情報ポータル(My時間割)などで表示される授業の担当教員と、Moodle 上で表示される授業の教員名が異なる場合があります。

■ 教員各位 ■
Moodle の利用マニュアルを順次アップしております。
下の「【教員向け】遠隔授業（ネット授業）に関する情報のまとめ」をクリックしてください。

（教職員向け）前年度のコースコンテンツを新年度に移行する手順

【学生向け】遠隔授業（ネット授業）の受講方法まとめ

【教員向け】遠隔授業（ネット授業）に関する情報のまとめ

Moodle（ムードル）の使い方について④

アクセスしたい科目は、
曜日ごとのリンクから探すか、
下の検索ボックスから検索して
ください。

コースカテゴリ

★まずここを見てください★ [利用の手引き](#) (8)

▶ ガイダンス

- ▶ 2024年前期-月曜日科目
- ▶ 2024年前期-火曜日科目
- ▶ 2024年前期-水曜日科目
- ▶ 2024年前期-木曜日科目
- ▶ 2024年前期-金曜日科目
- ▶ 2024年前期-土曜日科目

2024年度その他 (36)

全学共通 (1)

経済経営学部 (1)

就職活動関係（キャリア支援課） (8)

▶ 2023年度

FD: Faculty Development & Course Templates (39)

▶ 作業・開発用 (12)

コースを検索する



ガイダンス資料について

ガイダンスでお渡しした資料は、Moodleにアップロードしてあります。
資料をカラーで見たい場合、アクセスしてみてください。

TOPページ → 遠隔ガイダンス → 教育支援課 →
経営学科 → (経営) 1年生ガイダンス

6. その他

英語検定等による単位認定について①

入学前に以下の英語資格の取得や、点数を獲得した方は、以下の基準で英語の単位認定を受ける事ができます。

区分及び認定単位数	種類	レベル	認定対象科目
A区分 1単位	TOEIC(TOEIC-IPを含む)	470点～645点	英語ⅠA～ⅣA 英語ⅠB～ⅣB 応用英語A～D 前12科目 各1単位
B区分 2単位以内	英検 TOEIC(TOEIC-IPを含む) TOEFL iBT(Internet-Based Test) TOEFL ITP	2級 650点～730点 45点～67点 450点～519点	
C区分 4単位以内	英検 TOEIC(TOEIC-IPを含む) TOEFL iBT(Internet-Based Test) TOEFL ITP	準1級以上 735点以上 68点以上 520点以上	

英語検定等による単位認定について②

【手続き方法】

期日までに申請書を記入し、証明書と印鑑を持って、教育支援課窓口（1階事務室）まで来てください。

【手続き締切】

4月8日（火） 15:00まで

※詳しくは履修要項「各種英語検定による単位認定制度」を参照してください。

(可能な限り)ノートパソコンの用意をしてください

遠隔授業になった場合や、オンラインでの講義を受けたり、レポート作成でパソコンを使う機会などがあります。大学にはコンピュータ教室や貸し出し用パソコンがありますが、講義で使用したり、数に限りがあるので使えないともあります。

コンピュータ室は講義時間以外の利用ができます。また、講義があっても受講生が少なければ離れて後ろの方で利用できる場合があります。

※授業中の利用は私語厳禁です。

※大学内はWi-Fiが無料でつかえます。

10分休憩後、「履修要項ガイダンス」を実施します。